

仲間と楽しむ日専校ライフ

年間行事予定（予定している行事は変更の可能性があります）

4月	入学式・新入生歓迎会 高鈴山ハイキング 地区別懇談会 先生対象説明会	10月
5月	寮部屋替え スポーツテスト	11月
6月	技能五輪旋盤大会 前期中間試験	
7月	高校野球応援 水泳大会 都市対抗野球応援 オープンスクール①7/21 若年者モノづくり競技大会	12月
8月	夏期休暇 オープンスクール②8/27	1月
9月	部活リーダー研修 寮役員研修 寮部屋替え 寮スポーツ大会 オープンスクール③9/24 1年生社会見学 前期末試験	2月 3月

寮生活

全員が最低1年間の寮生活を経験し、仲間と協力しながら自立していきます
※2年次からは近隣の住んでいる生徒は通学となります

寮日課	
6:00	起床
6:45	点呼
6:50~7:30	朝食
8:05	登校
12:15~13:00	食堂にて昼食
14:45/16:35~17:50	部活動
17:45~18:30	夕食
17:00~21:30	入浴
20:25	門限
20:30	点呼
20:30~20:45	清掃
22:00	消灯



1年に3回の部屋替えをはじめ、クリスマス会、eスポーツ大会など、寮生活を楽しむ生徒たちの写真。また、寮生活を通じて、様々な行事を企画・運営しています。

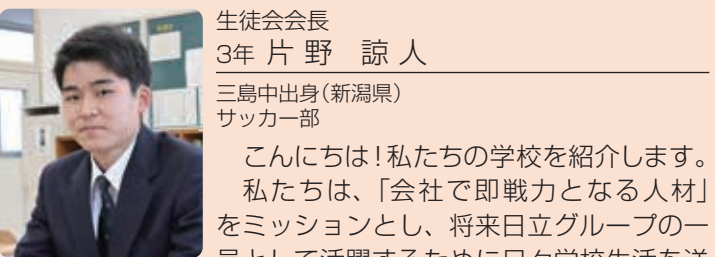


学年末試験、1・2年生宿泊研修、技能五輪電気溶接県大会など、寮生活を通じて、様々な行事を企画・運営しています。

部活動（科技高日として活躍しています）



生徒会長のことば



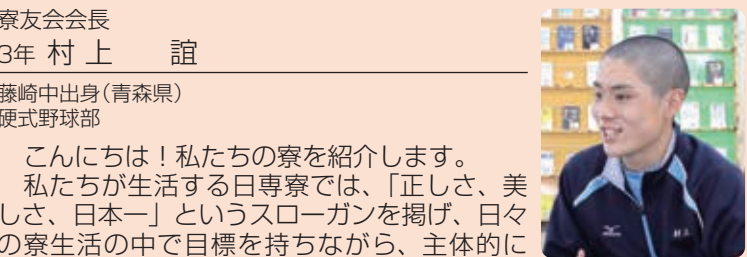
生徒会会長
3年 片野 諒人
三島出身（新潟県）
サッカー部

こんにちは！私たちの学校を紹介します。私たちは、「会社で即戦力となる人材」をミッションとし、将来日立グループの一員として活躍するために日々学校生活を送っています。

日専校では、会社に入ってから必要とされる能力である、技能・技術力、そして圧倒的な人間力を現場を知った先生方から、恵まれた環境のもとで学ぶことができます。日専校の特徴は、生徒全員が同じ目的のもとで生活することにより、一般の学校では体験できない集団力を磨けるということです。

親元を離れて生活するのは誰でも不安だと思いますが、私たちが全力でサポートします！私たちが一緒に日専校ライフを楽しみましょう！皆さんの入学を心から楽しみにしています。

寮会長のことば



寮会会長
3年 村上 諒
藤崎出身（青森県）
硬式野球部

こんにちは！私たちの寮を紹介します。私たちが生活する日専寮では、「正しさ、美しさ、日本一」というスローガンを掲げ、日々の寮生活の中で目標を持ちながら、主体的に行動し人間力の向上をめざしています。全員が親元を離れ、身の回りのことを自分で行うことによって自立した人間になることができます。

さらに、集団生活を通して仲間とのコミュニケーション能力やメリハリを持った先輩後輩の上下関係を鍛え、会社で即戦力になるための力を身につけます。

家とは違って、ルールのある中で共同生活をするので、自分を正しくし、今まで以上に成長を実感する事ができます。生徒主体で全員がリーダーをめざす学校、ぜひ来たいと思いませんか？皆さんをサポートしてくれる先輩がいるので安心して飛び込んでください！皆さんと会えることを心から楽しみにしています。

卒業後の進路

将来の就職先に興味を持つことが第一歩！

2023年度入学生就職予定先

会社名	所在地
㈱日立製作所	茨城県 日立市
	ひたちなか市
日立インダストリアルプロダクツ	山口県 下松市
	土浦市
日立グローバルライフソリューションズ(株)	茨城県 日立市
	栃木県 栃木市
日立立産機システム	茨城県 ひたちなか市
	福島県 伊達郡桑折町
日立Astemo(株)	群馬県 伊勢崎市
	神奈川県 厚木市
日立ハイテク	
日立ハイテクマニファクチャ&サービス	茨城県 ひたちなか市
日立ビルシステム	

※2022年3月時点

事業所の方からのメッセージ

㈱日立ビルシステム
加藤 守 組長

『街で自社製品を見かけるとつい笑顔になる～暮らしを支える日立ビルシステムと一緒にモノづくりしてみませんか』

製品紹介

エレベーター エスカレーター

日立ハイテク 技能訓練グループ
石川 豊和主任

『日立ハイテクは「見る・測る・分析する」をコア技術とした会社です。皆さんと一緒に世界一のモノづくりに挑戦してみませんか！』

製品紹介

高信頼性FE8測長装置CG7300 超高分解能ショットキー走査電子顕微鏡SU8700

オープンスクール 7/21, 8/27, 9/24, 10/15

AM:現地開催 PM:オンライン開催
学校説明・校内見学・実習体験（各回先着30名・希望制）・質疑応答など

募集要項

募集人員	約55名
応募資格	2023年3月中学校卒業見込みであること 本校を第一志望とするもの
願書受付	2022年11月9日(水)～18日(金)
試験科目	学力試験(数学・国語・英語)・面接
試験日	①学力試験：12月7日(水) ②面接：12月7日(水)と8日(木)のいずれか1日
試験会場	茨城県（本校・日立市、つくば市）、宮城県（仙台市）、山口県（下松市）※予定
合格発表	12月19日(月)本校ホームページに合格者番号掲載
入学確約	2023年1月6日(金)までに就学諸経費15万円納入

(株)日立製作所 日立工業専修学校

〒316-0032 茨城県日立市西成沢町2-17-1
TEL 0294-28-5009 FAX 0294-59-3100
E-mail:boshu@hitachi-tech.ac.jp



案内図



航空写真



2023年度入学案内

モノづくりは、人づくりから



「モノづくり」は「人づくり」から 創立110年を迎え、変化する日専校の教育

- 高い技能をもった指導者と充実した実習環境
- 卒業後は日立グループの会社に就職
- 学校や寮生活にかかる費用はほとんど学校負担
- 全員が経験する寮生活と独自の教育で人間力を磨く
- 全員が部活動に加入し、心・技・体を磨く

日専校 考動アクション	
私は、自分なりに考え、行動し、振り返ります	
心	自分で目標を設定し、やりぬきます
技	安全と5Sを意識し、技を磨きます
体	体を鍛えて、怪我や病気を防ぎます
和	自分の意見を言い、決まったら協力します
誠	相手の立場で考え、行動します
挑戦	新しい事に意欲を持って、取り組みます
礼儀	挨拶、報連相を実行します

日専校が大切にしている“人づくり”

安全

すべてに優先される

実習前には必ず安全点検を実施します。「安全ヨシ!!」

グループごとにディスカッションし、スライドを作って発表します

考動アクションで常に成長を意識

寮生活で養う自律と自立

部屋替え前はすみずみまで清掃します

仲間と協力し、競い合う

礼儀と気遣い、メリハリは日専校生の魅力です

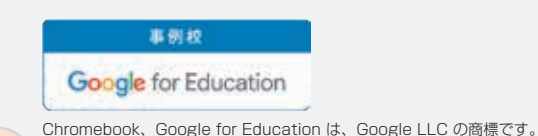
対話で個々の成長をサポート

教員と生徒の 1on1 meeting でそれぞれに寄り添います

時代の変化に伴い、柔軟に対応できる人財へ

日専校では、職員・生徒全員が1人1台の Chromebook™を使用しています。座学の授業だけではなく、実習や生徒会活動など、日専校での生活において欠かせないアイテムです。

2020年にはその実績を評価していただき、Google for Education 事例校に認定されました。



クラスマッチを運営する生徒会メンバー



ICT委員による卒業式ライブ配信の様子。4台のカメラでの撮影や切り替えなど、すべて生徒により実施されています

電気科

Electrical Engineering

2年生前期のカリキュラム

	月	火	水	木	金
1	電子回路	国語	電子回路	安全	H R
2	電気基礎		剣道	電気基礎	情報基礎
3	製図実習	英会話	数学	体育	電気基礎
4		情報基礎		英語	物理
5		英語	電気実習	電子回路	チャレンジタイム
6	電気実習	体育			
7		数学		電子計測	
8		物理		数学	

電子機器組立て実習



大和中出身(山口県) 松浦 康介 硬式野球部

論理回路実習



大田市立南中出身(群馬県) 小河原 悟史 サッカー部

メカトロニクス実習



西大村中出身(長崎県) 益山 柊 サッカー部

◀1年生で作製する計測器

一般にテスターと呼ばれ、電流・電圧・抵抗を計測します

3年生で作製する▶多機能時計

2年間の実習で得た技能がすべて試されます

— メカトロニクス —

メカトロニクスでは、工場の自動生産設備を模した装置の、設計・組立て・調整・プログラミングや保守を行います

3年生の新田くん

川部くんペア

メカトロニクス職種では、主にソフト担当がプログラムを組み、ハード担当が組み立てを担当します

実際のステーション▶

高さや色を感知してワーク(左側にある丸い部品)を振り分ける仕組みが施されています

競技では、標準ステーションを基に、改造の精度やタイムを競います

機械科

Mechanical Engineering

2年生前期のカリキュラム

	月	火	水	木	金
1	情報基礎	機械実習	機械実習	国語	H R
2	物理			情報基礎	情報基礎
3	電気基礎			英会話	機械設計
4	英語			剣道	体育
5	機械設計	機械設計	英語	製図	チャレンジタイム
6	体育	数学	機械工作		
7	数学	物理			
8	機械工作	安全		数学	

機械科で取得する主な資格

- ◆2級機械加工技能士(普通旋盤、フライス盤)
- ◆3級機械加工技能士(数値制御旋盤)

3年機械科

熊澤 快

硬式野球部

水戸市立第二中出身(茨城県)

機械科では旋盤、フライス盤、数値制御旋盤、マシニングセンタ、仕上げ作業の5つの実習でモノづくりを学びます。現在は国家検定旋盤2級の資格取得に向け日々訓練を行っています。

1年生の頃は分からないことだらけでしたが、実習を重ねるうちに機械の性能や工具の取り扱いが身につく、現在では自分の頭で想像して寸法通り削ることができるようになったと感じています。技術・知識の豊富な先生方が丁寧に教えてくださるので、楽しく技術を習得することができます。各々がメモを取ったり自分から質問をしてわからないところを解決するなど、技術を習得するための姿勢も身につきました。

安全第一を忘れず、正しく楽しく実習を行っています。ぜひオープンスクールの参加して、日専校の実習を見てください。

◀旋盤の加工中の様子

品物を回転させて、ナイフでりんこの皮をむくように加工するため、円筒形に仕上げたいときに使います

中央の明るいシルバー色の物が「品物、品物に接触している黒いものが刃です」

フライス盤の加工中の様子▶

旋盤は品物が回転しますが、フライス盤は刃を回転させて、品物を平面や溝状に加工します

上が刃、下が品物です

— 旋 盤 —

3年生の郡司くん

目標は11月の全国大会出場!頭の回転が速く、いつも前向き。

教えられたことは必ず達成する強みがあります

過去の技能五輪全国大会の課題▶

大会では5〜5時間半の制限時間の中で仕上げます

実際の訓練の様子

0.001mmの緻密な精度が求められます

せん ばん 旋盤実習



泉丘中出身(茨城県) 関戸 疾風 ソフトテニス部

フライス盤実習



入道野中出身(福島県) 小澤 優太郎 硬式野球部

数値制御旋盤



勝田第二中出身(茨城県) 黒木 海希 バレーボール部

溶接科

Welding

2年生前期のカリキュラム

	月	火	水	木	金
1	溶接実習	数 学	溶接実習	国 語	H R
2		情報基礎		体 育	体 育
3		物 理		剣 道	数 学
4		体 育		情報基礎	英 語
5		安 全	工業材料	英 会 話	チャレンジタイム
6			溶接概論	英 語	
7	工業材料	製図実習		数 学	
8	溶接概論			物 理	

溶接科で取得する主な資格

- 溶接技能者評価試験(JIS検定)(社)日本溶接協会
- ◆半自動溶接(マグ)基本級
- ◆半自動溶接(マグ)専門級
- ◆手溶接(被覆アーク)基本級
- ◆ステンレス鋼溶接(ティグ)基本級
- 技能講習
- ◆ガス溶接
- 特別教育
- ◆アーク溶接作業
- ◆研削いしの取替え・試運転(自由研削用)

3年溶接科

塩 田 琉 偉

硬式野球部

龍田中出身(熊本県)

溶接科では溶接についての知識と技能を学びます。溶接科がある高校は全国でも珍しく、その中でも1人1台の溶接機を使用することができ充実した環境で実習に取り組み、高い技能を身につけることができます。主に、半自動溶接、被覆アーク溶接、ティグ溶接の練習をしています。僕はコロナ禍ということもあって、短い実習時間の中で自ら考え行動し振り返るといったことを意識しながら取り組みました。そして、10月に行われたJIS検定では全員合格することができとても嬉しく思います。

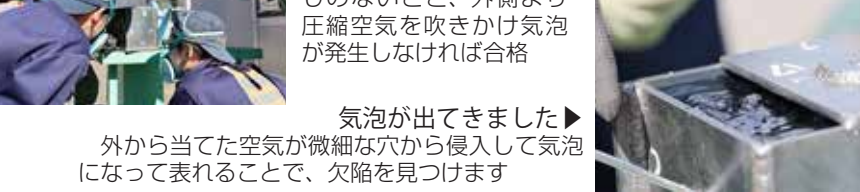
卒業後は、技能五輪に挑戦し「日本一」「世界一」をめざすことができ、日立グループの一員として、モノづくりの現場で活躍し会社に貢献していきたいと思います。ぜひ、オープンスクールに参加して、実習を見学してください。一人でも多くの方に溶接に興味を持っていただけたら嬉しいです。

水張り試験の様子

自分で溶接して作った容器に水を張り、漏れ出しのしないこと、外側より圧縮空気を吹きかけ気泡が発生しなければ合格

気泡が出てきました▶

外から当たった空気が微細な穴から侵入して気泡になって表れることで、欠陥を見つけます



— 溶 接 —

3年生の佐藤くん

技能五輪部溶接職種では、社会人選手に混じって県予選会に出場し、7年連続で全国大会に出場しています

課題提出時の状態▶

左の状態から磨き、こんなにピカピカに仕上げました

県予選で作製した課題溶接終了直後の状態

被覆アーク溶接実習



水戸市立第四中出身(茨城県) 戸田 諒飛 (陸上競技部)

半自動アーク溶接実習



峰山中出身(茨城県) 大内 雄斗 ソフトテニス部

ティグ溶接実習



那珂湊中出身(茨城県) 風間 湧太 サッカー部

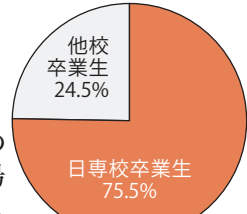
卒業後の活躍

技能五輪と現場で輝く日専校卒業生たち

技能五輪大会とは

23歳以下の選手が出場できる、技能のオリンピックのような競技大会。下の表にあるような機械系、金属系、電子技術系だけでなく、サービス・ファッション系など様々な分野の職種があります

日立グループの技能五輪出場選手における、日専校卒業生の割合



職 種	順 位	卒業生氏名	出身中学校
メカトロニクス	銀 賞	橋 本 紘 明	緑岡中
	銅 賞	芦 大 翔	水戸五中
	銅 賞	江 沼 尚 弥	旭中
	敢闘賞	河 野 賢太郎	勝田第一中
	敢闘賞	菅 原 優 輝	平沢中
工場電気設備	銀 賞	山 崎 大 輝	利根中
	金 賞	小 川 大 樹	千葉県 八木中
電子機器組立て	銅 賞	内 山 雅 也	旭中
	銀 賞	椎 名 堂 衣	松岡中
旋 盤	敢闘賞	星 野 秀 正	福島県 猪苗代中
	敢闘賞	田 澤 大	那珂第二中
	敢闘賞	吉 田 駿	福島県 小野中
フ ラ イ ス 盤	銅 賞	小 貴 真 也	日高中
	敢闘賞	藤 崎 蓮	波崎第二中
プラスチック成型	金 賞	高 野 亜衣斗	美浦中
	銅 賞	小田川 マルス	谷田部東中
	敢闘賞	大 野 拓 海	友部第二中
電 気 溶 接	金 賞	宮 嶋 慎 介	福島県 玉野中
	銀 賞	野 澤 駿 介	平磯中
	銅 賞	上 田 雄 大	兵庫県 宝殿中
	敢闘賞	松 本 直 也	熊本県 龍田中
	敢闘賞	堀 江 翔	中里中
構 造 物 鉄 工	敢闘賞	青 木 岳	下福吉中
	金 賞	渡 辺 直 樹	新潟県 刈谷田中
	銅 賞	黒 田 翔 大	大阪府 庭窪中
精密機器組立て	銀 賞	斉 藤 豊 城	神栖二中
	敢闘賞	仁 田 壘 人	坂本中
	敢闘賞	金 澤 歩 夢	城里町・常北中

2022年度 第46回 技能五輪国際大会(上海)日本代表

CNC旋盤職種

塩澤 隼人

2017年度卒業

硬式野球部

御所ヶ丘中出身(茨城県)

構造物鉄工職種

川端 里空

2018年度卒業

硬式野球部

中郷中出身(茨城県)

電気溶接職種

高柳 哲也

2018年度卒業

技能五輪部

坂本中出身(茨城県)

2021年度の3年生3名が技能五輪全国大会に出場!

旋盤職種

谷 鳳 人

技能五輪部

愛宕中出身(茨城県)

電気溶接職種

渡辺 哲平

技能五輪部

刈谷田中出身(新潟県)

電気溶接職種

佐藤 旭

技能五輪部

沖館中出身(青森県)

技能五輪を経験した卒業生のハナシ・・・現場で輝く

2019年度 機械科卒業 伴場 艶

東和中出身(福島県)

日立グローバルライフソリューションズ㈱ 勤務

私は日立GLS(株)多賀事業所で2年間「プラスチック成型職種」の選手として訓練してきました。この職種は、樹脂製品の金型設計から製作、量産までの作業を一貫して行う競技で、幅広い知識はもちろんのこと、品質の高い製品づくりとは何かを追求することが重要です。

何か不安なことがあれば、指導員と納得するまで何度も話し合い、考え方や物事の捉え方を少し変えるだけで、大きな成長に繋がるという経験ができました。上手くいく日やそうでない日もありましたが、技能五輪訓練を通して、スキルアップだけでなく、お客様目線の考え方など人間性も含めて成長することができました。

私は1回目の大会で銅賞を獲得しましたが、2回目の大会では賞外でした。競技序盤にミスがあり、焦りと動揺に打ち勝つことができず悔しい結果となりましたが、その時の気持ちも含めて、私にとってはかけがえのない経験となっています。

五輪訓練で成長できたのも、日専校での寮生活や部活動などを通して得た精神力やコミュニケーション力があつたからだと思います。高校の進路選択は人生の中で大きな選択だと思いますが、自分がやりたいと思ったことには全力で取り組み、自分自身の成長に繋がる選択をしてください。

2020年度 溶接科卒業 泉丘中出身(茨城県) 寺田 伊織

朝日製作所 社会ビジネスユニット(大みか事業所) 勤務

私は、朝日製作所大みか事業所で各種制御盤筐体の溶接・製作作業やリベットによる組立作業を行っています。職場は多品種少量生産で、日々新しい作業法や知識を思考しながら取り組んでいるため、今まで出来なかった作業が一人で出来るようになった時は、自身の成長を感じると共にやりがいも感じます。

日専校では専門知識・技術だけではなく、挨拶や礼儀を学ぶことが出来るため、職場の方々との良好な関係を築くのに役立ちます。また、工場実習があるため、他校の友達(同級生)より一足早く社会人へのスタートラインに立つことができるのも日専校の良いところだと思います。

2020年度 電気科卒業 旭中出身(茨城県) 松村 海斗

朝日製作所 パワーグリッドビジネスユニット 勤務

私は、主に変電所や発電所に設置されるガス絶縁開閉装置を製作しています。その中でも世界最高電圧 1100kV の製品のユニット組立、総合組立に従事しています。約2ヵ月間かけて製品が完成しますが、完成品を見ると達成感が得られ仕事に對してのやりがいを日々感じています。

日専校3年間で振り返ると学校生活、寮生活や部活動を通して得た行動力、コミュニケーションについては、仕事をすると非常に役に立っています。高校の進路選択は、自分の人生にとって大きな分岐点となります。私は、日専校に入學して本当に良かったと思っています。皆さんも、自分が全力で挑戦できる事を見つけ、夢に向かって頑張ってください。